



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月29日

上場会社名 株式会社 ニッキ
 コード番号 6042 URL <http://www.nikkinet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 和田 孝
 (氏名) 田中 宣夫

TEL 046-285-0227

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,011	6.5	326	17.6	630	93.1	448	98.4
2022年3月期第1四半期	1,889	14.4	277	—	326	—	226	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 513百万円 (116.6%) 2022年3月期第1四半期 236百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	234.67	—
2022年3月期第1四半期	118.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	18,131	9,524	52.4	4,966.96
2022年3月期	17,839	9,145	51.1	4,769.65

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 9,501百万円 2022年3月期 9,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	△0.8	400	△29.0	450	△30.2	150	△61.7	78.41
通期	8,200	△7.3	750	△30.8	700	△49.0	400	△56.7	209.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 — 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) NIKKI AMERICA FUEL SYSTEMS,LLC

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	2,000,000 株	2022年3月期	2,000,000 株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	87,036 株	2022年3月期	87,036 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	1,912,964 株	2022年3月期1Q	1,902,664 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大沈静化に伴い、経済活動の制限緩和・正常化に向けた動きが見られたものの、足元では新たな変異株による感染者が急速に増加しており、依然として予断を許さない状況が続いております。

また、世界経済は、一部地域では持ち直しの動きが見られたものの、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中国における経済活動抑制の影響等によるエネルギー資源・原材料価格の高騰、世界的なサプライチェーンの混乱、電子部品等の供給不足に加え、これらを要因とした物価上昇に対応するための金融引き締め・金利上昇等の不安定要因も並存しており、先行きは一段と不透明感を増しております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は、当社の主力市場の一つである北米市場が堅調に推移したこと等により、連結売上高は20億1千1百万円（前年同期比6.5%増加）となりました。

損益につきましては、売上高の増加や為替相場が想定よりも円安基調で推移したこと等により、営業利益は3億2千6百万円（同17.6%増加）、経常利益は6億3千万円（同93.1%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億4千8百万円（同98.4%増加）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

ガス機器事業は、フォークリフト向け部品の販売増加等により、売上高は7億2千1百万円（同2.8%増加）、セグメント利益は1億1千4百万円（同4.8%増加）となりました。

汎用機器事業は、主要マーケットである米国市場の販売増加等により、売上高は9億4千万円（同5.5%増加）、セグメント利益は1億1千7百万円（同114.0%増加）となりました。

自動車機器事業は、インド市場の販売増加等により、売上高は2億1千1百万円（同33.4%増加）となりましたが、電動系新商品の先行開発負担等もあり、セグメント損失は1千万円（前年同期は7百万円の利益）となりました。

不動産賃貸事業は売上高1億3千7百万円（同0.1%増加）、セグメント利益は1億4百万円（同0.6%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は181億3千1百万円と、前連結会計年度末と比べて2億9千2百万円増加しました。主な増減項目は、現金及び預金の増加（6億2千9百万円）、商品及び製品の増加（3億2千7百万円）、その他の流動資産の減少（2億5千7百万円）、売掛金の減少（2億1千9百万円）、投資有価証券の減少（1億3千7百万円）であります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は86億6百万円と、前連結会計年度末と比べて8千6百万円減少しました。主な増減項目は、その他の流動負債の増加（2億5千6百万円）、未払法人税等の減少（1億7千2百万円）、賞与引当金の減少（6千8百万円）、支払手形及び買掛金の減少（5千8百万円）、電子記録債務の減少（3千4百万円）であります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は95億2千4百万円と、前連結会計年度末と比べて3億7千9百万円増加しました。主な増減項目は、利益剰余金の増加（3億1千5百万円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年7月27日に開示いたしました第2四半期累計期間の連結業績予想値、通期連結予想値の変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,257,415	3,887,192
売掛金	1,313,498	1,093,775
電子記録債権	416,000	403,007
商品及び製品	1,255,332	1,582,751
仕掛品	1,161,657	1,118,197
原材料及び貯蔵品	78,285	98,760
その他	529,251	271,685
貸倒引当金	△11,307	△10,728
流動資産合計	8,000,134	8,444,641
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,331,385	2,322,744
機械装置及び運搬具(純額)	682,518	668,440
建設仮勘定	4,582,516	4,586,951
その他(純額)	578,851	583,309
有形固定資産合計	8,175,272	8,161,445
無形固定資産	53,184	54,480
投資その他の資産		
投資有価証券	1,558,562	1,420,727
その他	52,021	50,167
投資その他の資産合計	1,610,584	1,470,894
固定資産合計	9,839,041	9,686,820
資産合計	17,839,176	18,131,462
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	199,410	141,395
電子記録債務	389,550	354,680
短期借入金	2,441,740	2,460,445
未払法人税等	349,708	176,983
賞与引当金	149,264	80,757
設備関係支払手形	2,002,190	2,041,470
その他	332,860	588,960
流動負債合計	5,864,723	5,844,691
固定負債		
長期借入金	1,448,260	1,429,555
退職給付に係る負債	527,597	504,047
その他	853,222	828,540
固定負債合計	2,829,079	2,762,142
負債合計	8,693,803	8,606,833

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	49,175	49,175
利益剰余金	7,750,913	8,065,914
自己株式	△205,496	△205,496
株主資本合計	8,094,592	8,409,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	822,969	726,912
為替換算調整勘定	161,701	323,364
退職給付に係る調整累計額	44,912	41,745
その他の包括利益累計額合計	1,029,583	1,092,022
非支配株主持分	21,196	23,011
純資産合計	9,145,372	9,524,628
負債純資産合計	17,839,176	18,131,462

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,889,122	2,011,362
売上原価	1,275,122	1,298,974
売上総利益	614,000	712,387
販売費及び一般管理費	336,674	386,211
営業利益	277,325	326,176
営業外収益		
受取利息	2,662	4,524
受取配当金	35,998	38,387
為替差益	6,540	264,307
その他	11,443	3,729
営業外収益合計	56,645	310,949
営業外費用		
支払利息	7,454	6,627
その他	0	6
営業外費用合計	7,454	6,633
経常利益	326,516	630,492
特別利益		
固定資産売却益	213	13,462
特別利益合計	213	13,462
特別損失		
固定資産除売却損	427	104
本社移転費用	—	6,300
特別損失合計	427	6,404
税金等調整前四半期純利益	326,301	637,550
法人税等	99,580	188,411
四半期純利益	226,721	449,139
非支配株主に帰属する四半期純利益	449	230
親会社株主に帰属する四半期純利益	226,272	448,908

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	226,721	449,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,469	△96,056
為替換算調整勘定	64,109	163,247
退職給付に係る調整額	△3,494	△3,166
その他の包括利益合計	10,145	64,024
四半期包括利益	236,867	513,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	236,547	511,347
非支配株主に係る四半期包括利益	319	1,815

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間において、2022年1月1日付で当社の連結子会社でありますNIKKI AMERICA, INC. を継続会社とし、当社の連結子会社でありましたNIKKI AMERICA FUEL SYSTEMS, LLCを消滅会社とする吸収合併を行っております。これにより、当第1四半期連結会計期間からNIKKI AMERICA FUEL SYSTEMS, LLCを連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	ガス機器 事業	汎用機器 事業	自動車機 器事業	不動産賃 貸事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
日本	513,896	24,717	119,340	—	657,954	—	657,954
米国	31,234	816,876	1,400	—	849,510	—	849,510
中国	32,781	39,288	—	—	72,069	—	72,069
韓国	29,243	10,084	—	—	39,328	—	39,328
その他	94,508	153	38,105	—	132,767	—	132,767
顧客との契約から生 じる収益	701,664	891,120	158,845	—	1,751,630	—	1,751,630
その他の収益	—	—	—	137,492	137,492	—	137,492
外部顧客への売上高	701,664	891,120	158,845	137,492	1,889,122	—	1,889,122
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	701,664	891,120	158,845	137,492	1,889,122	—	1,889,122
セグメント利益	109,672	54,908	7,854	104,890	277,325	—	277,325

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	ガス機器 事業	汎用機器 事業	自動車機 器事業	不動産賃 貸事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
日本	591,331	89,943	132,978	—	814,253	—	814,253
米国	58,209	788,870	350	—	847,430	—	847,430
中国	12,780	61,677	—	—	74,458	—	74,458
韓国	19,030	16	—	—	19,046	—	19,046
その他	39,994	—	78,536	—	118,531	—	118,531
顧客との契約から生 じる収益	721,346	940,507	211,865	—	1,873,720	—	1,873,720
その他の収益	—	—	—	137,642	137,642	—	137,642
外部顧客への売上高 セグメント間の内部 売上高又は振替高	721,346	940,507	211,865	137,642	2,011,362	—	2,011,362
	—	—	—	—	—	—	—
計	721,346	940,507	211,865	137,642	2,011,362	—	2,011,362
セグメント利益又は損 失(△)	114,987	117,519	△10,636	104,306	326,176	—	326,176

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。